



**地域の宝で山村再生！** ながの村が審査委員会長賞を受賞

「魅力ある山村づくり」を支援する財団法人都市農山漁村交流活性化機構主催の第3回山村力コンクールで、ながの村自治振興会が審査委員会長賞を受賞しました。「幻の鍾乳洞」の発掘調査活動や溪谷コンサート、国際交流、運動会などのイベント開催と様々な活動が、「自らの手で地域のお宝を発見し、はぐくみながら、それを核として地域そのものを活性化しようとする取り組みは今後の山村再生の好事例として大いに参考になる」と高い評価を得ました。



**平和への願いを込めてみんなで餅つき**

「小説『黒い雨』発祥の地から平和の心を伝えよう」と志麻利友の会（会長 横山太）が3月29日、小島交流会館駐車場餅つきを開催。約50名の参加者は、平和への願いを込めてついた餅二臼をきな粉餅やあんこ餅にして味わいました。参加した子どもたちは間近で見ると餅つきに興味が湧き、できたてのお餅を口いっぱいほおばった後、小説「黒い雨」のゆかりの場所をつなぐ「ふれあい平和ロード」に今年新しく設置した案内看板を、ゴミ拾いをしながら巡り、平和への想いを新たにしていきました。



**20歳になったら選挙へ行こう** 豊松・油木中生徒が模擬投票を体験

3月16日に豊松中学校で、17日に油木中学校で選挙出前講座が開かれ、1、2年生61名が参加。県選挙管理委員会と県明るい選挙推進協議会の方から選挙の歴史や県知事選の投票率の現状を学んだあと、投票率の低下を防止するための案について、模擬投票を行いました。新内すずみさん（豊松中2年）は「意外と簡単にできました。20歳になったらぜひ選挙に行きたい」と話し、選挙の大切さが生徒たちに伝わったようです。



**ふれあい号出発！**

4月1日から町営バス・乗合タクシー「ふれあい号」が運行を開始しました。ふれあい号は各集落を週2回運行する神石高原町の新しい公共交通機関です。1回乗車300円で地域の中心地まで行くことができます。町民のみならず、ふれあい号に乗っておでかけしてみませんか。



# あなたも「夢」創造委員になって夢を語りませんか？

## 夢創造委員募集中！

住民の視点にたった、わが町のこれからの姿を描くために夢創造委員会を設置します。

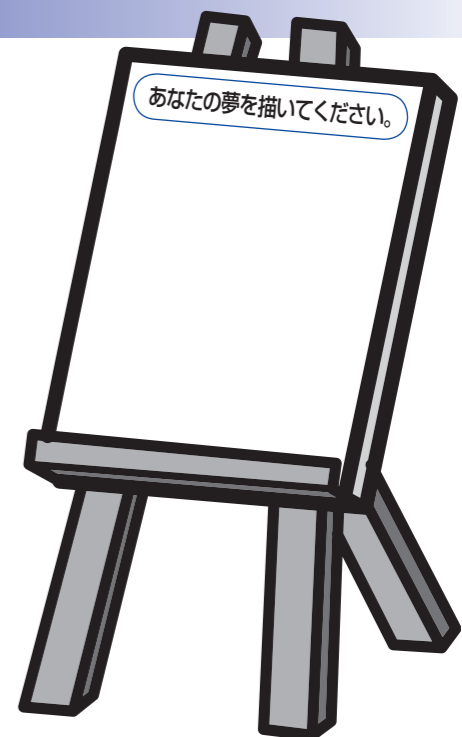
### 夢創造委員会（夢プロジェクト）とは？

- ①公募・選任された委員、15人程度で構成（委員の任期は2年間）
- ②町の20年後の「姿」を描く
- ③年6回程度の会議、研修・資料の収集
- ④20年後の姿「夢」を町長へ提言
- ⑤町民へ、「夢」を伝えるための活動
- ⑥6月から活動開始



### 夢創造委員を募集します！

1. 募集期間  
平成21年4月15日（水）から30日（木）まで
2. 募集する委員  
町を愛し、委員会に積極的に参加できる方  
満18歳以上65歳未満の方
3. 申込方法  
応募用紙へ必要事項を記入のうえ、郵送、FAX、Eメールで申し込んでください。  
応募用紙は、企画財政課窓口または、町ホームページからダウンロードしてください。
4. 募集人数 10名
5. 選任方法  
応募者多数の場合は、抽選により選任します。
6. その他  
委員報酬は年50,000円（日当、費用弁償を含む）
7. 応募・お問い合わせ先  
企画財政課  
〒720-1522 神石高原町小島 2025  
電話：89-3332 FAX：85-3394  
Eメール：jk-kikakuzaisei@town.jinsekikogen.hiroshima.jp



多くの方の応募をお待ちしています。

